

「保護者等説明会」

戸井地区小・中学校の再編について

函館市教育委員会

戸井地区小・中学校の再編の経過

H21.3

- ・ 函館市立小・中学校の配置についての基本指針の策定（教育委員会議決）

H24.3

- ・ 函館市立小・中学校再編計画の策定（教育委員会議決）

H27.12

- ・ 戸井地域の小学校および中学校の統合について要望（幼・小・中学校PTA連名）

H28.7

- ・ 函館市学校教育審議会へ戸井地区の小・中学校の再編について諮問

H28.12

- ・ 函館市学校教育審議会から戸井地区の小・中学校の再編について答申

再編後の学校数および統合校の位置(答申)

学 校 数

小学校2校，中学校2校をそれぞれ1校にする

統合校の位置

統合校の位置については，4校の施設環境，地理的条件，保護者や地域住民の意向を考慮し，戸井地区の小・中学校を西部地区に集めることにより，学校同士の連携を図ることや，行事等を合同で行うことなども勘案し，



小・中学校ともに現潮光中学校の位置とすることが望ましい

統合前後の学校規模の見込(小学校)

H29. 5. 1現在

≪統合前≫ 通常学級

○戸井西小

	H29実数	
	学級数	児童数
1年	1	5
2年		
3年	1	〔 11
4年		〔 3
5年	1	〔 10
6年		〔 3
計	3	32

	H30推計		H31推計		H32推計	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	4	1	5	1	5
2年	1	5				
3年			1	〔 4	1	〔 5
4年				〔 5		〔 4
5年	1	〔 11			1	5
6年		〔 3				
計	4	33	3	28	4	30

○日新小

	H29実数	
	学級数	児童数
1年	1	〔 2
2年		〔 5
3年	1	〔 4
4年		〔 3
5年	1	〔 5
6年		〔 5
計	3	24

	H30推計		H31推計		H32推計	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	〔 4	1	〔 4	1	〔 4
2年		〔 2		〔 4	1	〔 4
3年	1	〔 5	1	〔 2	1	〔 4
4年		〔 4		〔 5	1	〔 2
5年	1	〔 3	1	〔 4	1	〔 5
6年		〔 5		〔 3		〔 4
計	3	23	3	22	3	23

≪統合後≫ 通常学級

	H33推計	
	学級数	児童数
1年	1	6
2年	1	9
3年	1	9
4年	1	〔 8
5年		〔 7
6年	1	5
計	5	44

教員数	8
-----	---

※ 特別支援学級は、状況に応じて開設します。

※H29現在、戸井西小・日新小には特別支援学級の設置はありません。

※教員数は、道の教職員定数配置基準に基づきます。校長、教頭、養護教諭を含み、加配等は含みません。

※小学校1年生は、連続する2つの学年が8人以下の場合、小学校2～6年生は、連続する2つの学年が16人以下の場合、複式学級となります。

統合前後の学校規模の見込（中学校）

H29.5.1現在

≪統合前≫通常学級

○潮光中

	H29実数	
	学級数	生徒数
1年	1	9
2年	1	7
3年	1	6
計	3	22

	H30推計		H31推計		H32推計	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1年	1	1	1	8	1	3
2年	1	9	1	1	1	8
3年	1	7	1	9	1	1
計	3	17	3	18	3	12

○日新中

	H29実数	
	学級数	生徒数
1年	1	6
2年	1	8
3年	1	5
計	3	19

	H30推計		H31推計		H32推計	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1年	1	6	1	6	1	3
2年	1	6	1	6	1	6
3年	1	8	1	6	1	6
計	3	20	3	18	3	15

≪統合後≫通常学級

	H33推計	
	学級数	児童数
1年	1	15
2年	1	6
3年	1	14
計	3	35

教員数	10
-----	----

※ 特別支援学級は、状況に応じて開設します。

※H29現在、潮光中に特別支援学級を開設しています。日新中には特別支援学級の設置はありません。

※教員数は、道の教職員定数配置基準に基づきます。校長、教頭、養護教諭を含み、加配等は含みません。

※中学校は、連続する2つの学年が8人以下の場合、複式学級となります。

義務教育学校について（案）

1 義務教育学校とは

小・中学校を1つの学校とすることで、義務教育9年間のカリキュラムを一貫した指導の下で柔軟に運用できる新しい学校制度です。

教員が9年間を見通して、学年間で指導内容を入れ替えることや学習指導等を行うことが可能なことから、学力向上等の効果が期待できます。

2 戸井地区への導入について

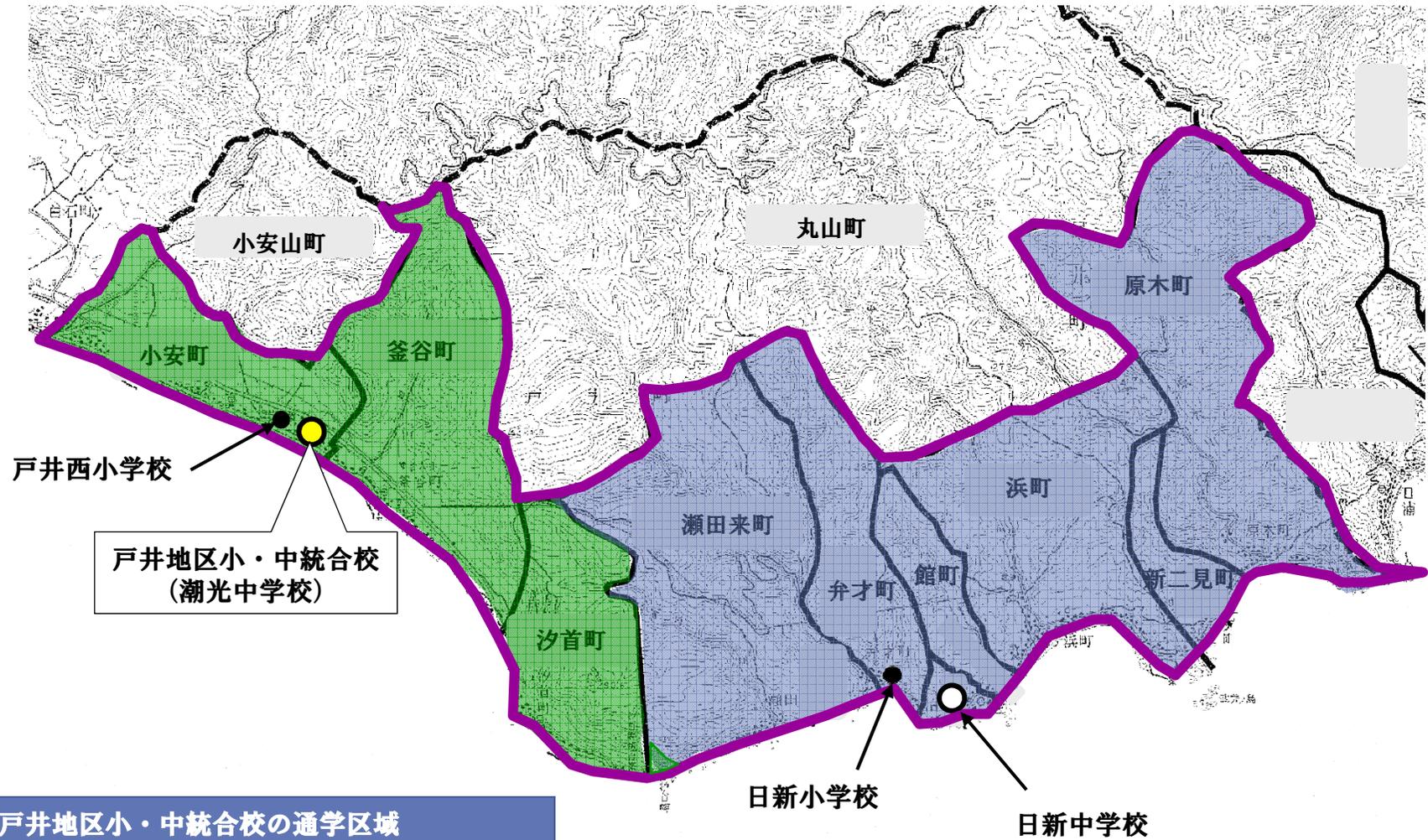
函館市教育委員会としては、小・中学校の接続を円滑にすることや、地域における魅力ある学校づくりの観点から、保護者等のご理解を得ながら、戸井地区の統合校を本市初の義務教育学校として、平成33年度に開校することを検討してまいりたいと考えております。

（参考）

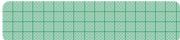
	小・中学校(併置校の場合) ※	義務教育学校
修業年限	小学校6年間 中学校3年間	9年間
教育課程	・小・中学校それぞれの教育課程	・9年間の教育目標の設定 ・9年間の系統性に配慮した教育課程の編成 ・一貫教育に必要な独自教科の設定が可能 ・学年間における指導内容の入替え・移行が可能
組織	・小学校・中学校それぞれの教員組織 ・教員は所属する学校の免許を保有	・1つの教員組織 ・教員は全て小中学校両方の免許を保有

※併置校：小学校と中学校で校舎・校地を共用する学校（小・中一貫教育は行わない）

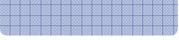
再編後の通学区域



戸井地区小・中統合校の通学区域
小安町, 釜谷町, 汐首町, 瀬田来町, 弁才町,
泊町, 館町, 浜町, 新二見町, 原木町



戸井西小・潮光中学校通学区域



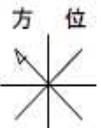
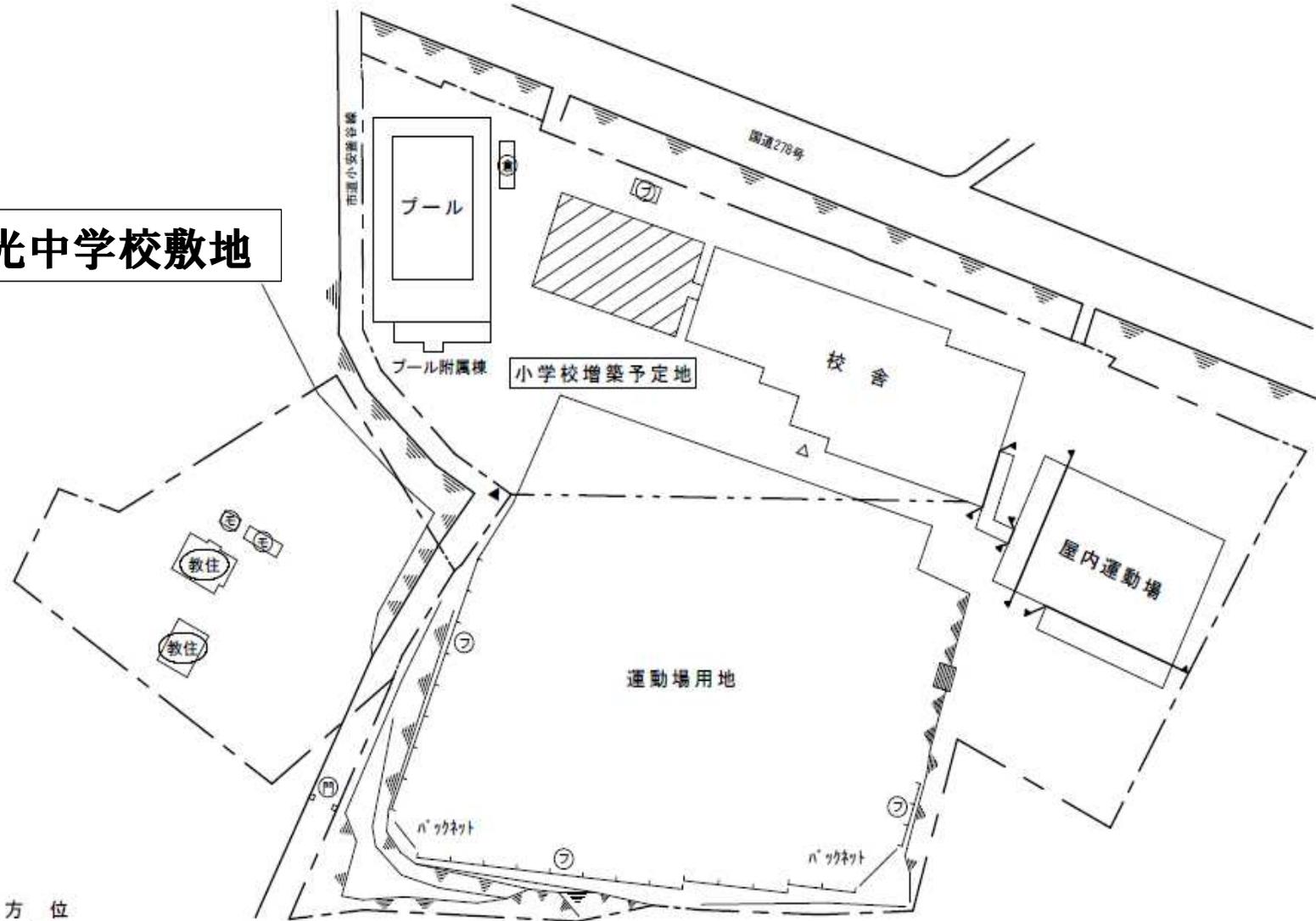
日新小・日新中学校通学区域



統合校通学区域

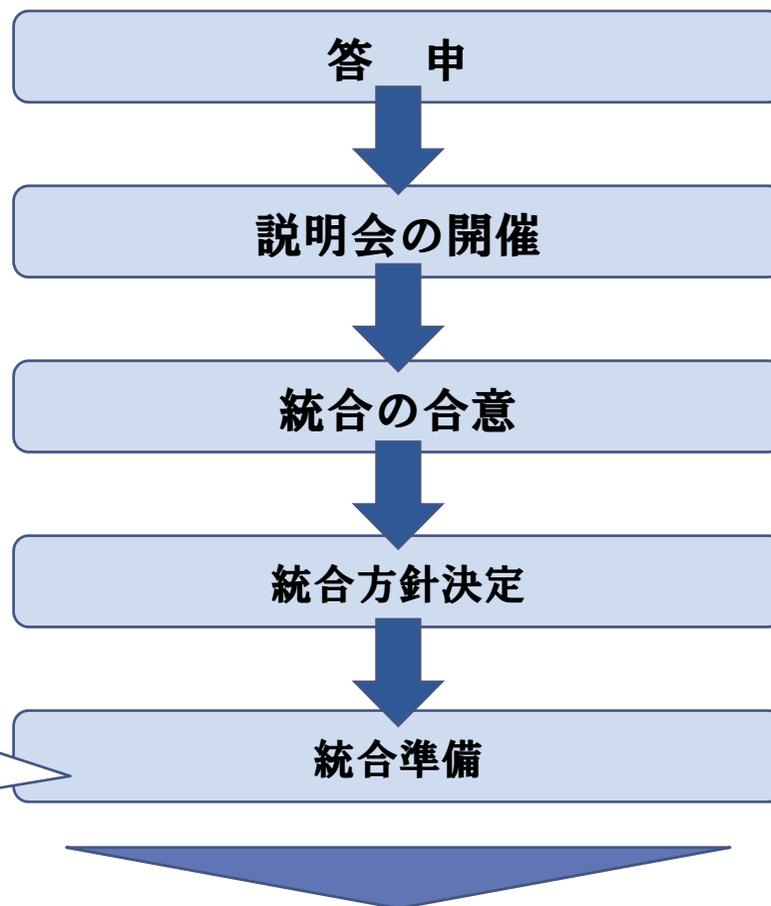
統合校の位置について

潮光中学校敷地



(北に矢印を付す)

統合校開校までの流れ



- 教育課程の統一
- 校名, 校歌, 校章等の検討
- 交流事業の実施
- 施設整備等

統合校開校(平成33年度予定)